

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム オアシス

作成日: 平成 30 年 2 月 23 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議を定期的開催し、地域代表者の計らいで地域交流も深まっているが、参加委員が固定化し行事等の報告が主になっているので会議の運営や議題について検討し、参加委員にとっても知識や情報を得られる有意義な会議となることを目指す。	参加委員を有識者、複数の民生委員、薬剤師等から参加を募り、多様な議題を検討し、会議の活性化を図る。また、ホームの運営・発展に活かすだけでなく地域貢献にも繋げていくことに取り組んでいく。	12ヶ月
2	47	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しんでもらい、入浴の満足度を高める支援に取り組んでいく。	基本的に週2回の入浴を行っているが、職員の頑張りでも入浴の回数を増やし、心身のリフレッシュが図れることを目指す。	12ヶ月
3	35	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	これまでも看取りの実績があるが、看取りを希望する家族も増えてくるのが予測されるので今後、家族の意向に沿えるよう、家族や医療機関と情報を共有し、連携を深めていく方向性を検討していく。	利用者の状態変化に応じて、家族の意向を把握し、家族も職員も安心して看取りを行うことができる体制づくりを整え、協力医療機関の医師や看護師とより緊密な関係を構築していくことに取り組んでいく。	12ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。